



# 館山だより

大田区立館山さざなみ学校

校長 長井 恒治  
 〒294-0223  
 千葉県館山市洲宮 768-117  
 TEL 0470-28-1811  
 FAX 0470-28-1812  
 tateyamasazanami-es2  
 @ota-school.ed.jp

## 子供も大人も

校長 長井 恒治

夏休みを終えた子供たちが、さざなみ学校に戻ってきました。四名の二期からの在校生を入れて二十二名での再スタートです。

さて本校は登校日を設定できないので、夏休み中の子供たちの様子を把握するために学担、室担がご家庭に電話をさせていただきました。保護者の方がお仕事のため、なかなか連絡がとれないご家庭もありましたが、おおむね子供たちの様子を知らることができました。この夏の猛暑で外遊びがほとんどできなかったのはやむを得ません。ただ規則正しい生活は本人の意識とご家庭の協力があればできます。多くの子供はなるべく規則正しく生活をしようとする努力をしていました。しかし残念なことの中には昼夜逆転の生活をしていたり、ゲームやスマホで長時間遊んでいたりとさざなみとは程遠い生活をしている子供もいました。一学期の終業式でも、その後の自立活動全体会でも親子で規則正しい生活の大切さは聞いていただきましたし、理解をしていただいたと思っていました。子供たちの意識を高めるために私たちは再度努力をしていきます。保護者の方もなぜお子さんをさざなみ学校に入れているのか、その意味をもう一度考えていただきたいと思います。「さざなみ学校での生活は練習、家での生活が本番」なのです。入校理由は一人ずつ違います。それでもさざなみ学校で生活することによって、間違いなく改善してきたと思います。それが家に戻ったら元の木阿弥では仕方ありません。もちろん子供たちは楽な方に流れます。それを正していくことが大人の役割だと思います。「言っても聞かないから」「すべへ反抗するから」「仕事で忙しいから」とあきらめずに、きちんとお子さんと向き合っていたらいいと思います。

次の帰省日には運動会があります。本校の運動会の特色は全競技演技に全員が出場することです。そのために子供たちはかなりの努力をします。「子供がこれだけ頑張っているのだから、大人も変わらなくては・・・」と思っただけならば本當にうれいす。

## 五年生大房移動教室

五年担任

館山市立房南小学校の児童と合同で、大房岬自然の家へ一泊二日の移動教室に行ってきました。二校での三回の事前交流会を通して、友達の輪を広げて当日に臨むことができました。

一日目の磯遊びでは、ヤドカリなどの海の生き物を手にとって嬉しそうにする姿が多く見られました。アドベンチャーポイントラリーでは広大な自然の中を行動班で探検し、友達と力を合わせて課題に挑戦しました。課題をクリアしたときは、班みんなで「やった」と大喜びしていました。夜のキャンドルファイヤーでは、学校ごとの出し物を披露したり、レクリエーションや合唱をしたりするを通して、友達との絆を深めました。

二日目は、ピザ作りとスープ作りをしました。生地係、火係、野菜係に分かれてみんなで力を合わせて作り上げたピザに、「おいしい」の聲がたくさん聞こえました。

それぞれの活動を自分たちで計画して活動することで、より有意義に過ごすことのできた移動教室になったことと思います。この経験をこれから学校生活にどんどん生かしていくてくれることを期待しています。



一学期の楽しい寄宿舎生活

寄宿舎指導員

四月九日、ウキウキ、ドキドキで寄宿舎生活が始まりました。六時五十分に起き、二十一時にお休みの生活です。全員が四月中にこの生活を会得しました。

四月十四日に全員で地域散策に行きました。四月二十一日には、全員で寝釈迦に行きました。たくさん願い事をしました。五月十二日はおやつ作りでツイストパンを作りました。五月二十五日は誕生会でレクリエーションを楽しみました。六月九日は全員で二百キロのジャガイモを収穫しました。ジャガイモは夏祭りのじゃがバター、お土産、収穫祭で使います。六月十九日は全員で堂狩りに行きました。この時期は源氏蛭です。運よく、平家蛭も乱舞し、初夏の夜に蛭を観察できました。館山ならではの体験です。七月一日には、一ヶ月かけて準備してきたシヤツの藍染を行いました。当日から、フッシュョンシヨウが始まりました。七月十四日の誕生会は暑気払いとして、かき氷を楽しみました。今年度のクラブ活動は、サッカー、縄跳び、一輪車、自転車、太鼓、卓球そして絵手紙などがあります。二学期もさらに楽しい取り組みを展開していきます。



収穫祭への招待

寄宿舎指導員

寄宿舎では、自然に親しみ、生命への畏敬の念を育て、奉仕の心を育てるべく様々な畑の活動を行っています。栽培・収穫・加工では、ジャガイモ、小麦、大豆、落花生、そら豆などを栽培し、手打ちうどん、手作りみそつくり、ジャガイモ餅、ピーナッツチョコ、小麦のガムなどの加工をします。そうした活動の集大成として、一日をかけて「収穫祭」を行ってきました。収穫祭には、地域の施設の児童、本校職員とこの家族として保護者の皆さまを招待し、ともに楽しんでいきます。早い時期ですが、「収穫祭への招待」の案内をさせていただきます。

一、日時 平成三十年十一月二十四日(土) 十時～十五時

二、場所 館山さざなみ学校 寄宿舎

三、内容 一部 十時～十二時三十分 手打ちうどん作りと風食

二部 十二時四十五分～十四時三十分 模擬店

三部 十四時三十五分～ 後夜祭 児童の出し物

尚一部は見学のみです。風食のご用意をお願いします。

四、参加方法 参加は希望者となっています。参加希望用紙は九月二十九日の運動会の日と十一月三日の帰省日に寄宿舎職員室の前に準備します。参加の有無と人数をご記入ください。その後でも池田に連絡をいただければ、参加・不参加などの変更は前日まで承ります。児童全員で準備を行います。多くのご家族のご参加を楽しみにしています。

食育について

栄養士

本校では年に二回バランス給食を実施しています。これは児童が料理の選択をすることができる給食です。今年度は七月に第一回のバランス給食を実施しました。児童は健康と栄養について学び、自分自身の状況や健康課題などを考えながら献立を決めます。バランスよく食事をするこの大切さを知り、入校時には野菜がほとんど食べられなかった児童が自分から苦手な野菜を選択する場面もあり、成長を感じました。また、肥満傾向の児童が好物のから揚げではなく焼き魚を選択するなど、日頃の自立活動の成果が見られました。

今のうちに正しい食習慣を身に付けておくと、子供たちは大人になってからも自然と食事に気をつけるようになります。今の児童が卒業してからもさざなみ学校で学んだことを思い出し、生涯にわたって健康の維持に役立ててほしいと考えています。これからも給食を通して食事の大切さを子供たちに伝えていきたいと思っています。

次回中間帰省までの主な行事予定

<9月>\*月のどこかに避難訓練が入ります。

- 2日(日) 帰校日・始業式
- 3日(月) 全校朝会・安全指導日
- 4日(火) 身体計測・自立活動
- 5日(水) ALT来校・SC来校・委員会活動  
サッカークラブ(舎)
- 6日(木) 稲刈り体験・一輪車クラブ(舎)
- 7日(金) サツマイモの雑草取り体験・稲刈り体験予備日
- 10日(月) 全校朝会・学級給食
- 11日(火) 移動図書館わかしお号来校・自立活動
- 12日(水) ALT来校・SC来校・クラブ活動
- 13日(木) 自転車クラブ
- 14日(金) 漢字検定・全校なわとび
- 15日(土) 土曜授業日・東京ベーシックドリル  
やわたんまち(舎)
- 18日(火) 全校朝会
- 19日(水) 体重測定(海)・ALT来校・SC来校  
クラブ活動
- 20日(木) 体重測定(空・大地・サン)・卓球クラブ(舎)
- 21日(金) 児童集会(保健委員会)・なわとびクラブ(舎)
- 24日(月) 振替休日・授業日・全校朝会・学級給食
- 25日(火) 移動図書館わかしお号来校
- 26日(水) ALT来校・SC来校
- 27日(木) 運動会の予行練習①・クラブ活動
- 28日(金) 児童集会(運動会の歌)・自立活動  
運動会前日準備・運動会の予行練習②
- 29日(土) 運動会(10:40~14:00)  
帰省日(9/30~10/3)\*10/4校外学習

